

放デイでは、こんなことしています。  
～わらべうたあそびでスキンシップ～

文責 南 陽子

日本に古くから伝わる、わらべうた。どんなものだろうと難しく考えてしまうかもしれません。代表的なものと言えば「かごめ かごめ」や「はないちもんめ」など子どもの頃1度は聞いた(遊んだ)事はあると思います。今回わらべうたで遊んでいてどんな学びがあるのか。どんなわらべうたを子どもたちがしているのか、簡単にご紹介したいと思います。

始めにわらべうたの良さは・・・1、大人と子どものコミュニケーションを育む。(子守唄も入ります。) 2、歌の中で言葉や数を伝える。3、運動能力やリズム感覚を高める。4、子ども同士での遊び、集団活動の決まりを身につける。5、季節行事や日本の自然観を伝える。6、地域ならではの文化や方言を伝える。などがあります。実際わらべうたは大人がつくったうたではなく、子どもが遊び中で身につくよう生まれたうたです。そのため作者・作曲者はほとんどが不明です。

次に、今子ども達と一緒にうたっているわらべうたを紹介したいと思います。大河ドラマの【西郷どん】西郷隆盛のわらべうたです。知っている子どもたちも多かったので自然と声が聞こえてきます。2人組になり向かい合って行うものですが、人数によっては大きな円を描いてする事もあります。手を重ねるスキンシップ。手を重ねる事によって相手とリズムを合わせる。円を描くことによりみんな(集団)と調子を合わせていくなど。すべての良さが入っています。

前回、支援員(上運天)がスキンシップの事を書きました。高学年になればハグやギューは難しいですが、このようなわらべうたをつかってスキンシップの手段として遊んでみてはいかがでしょうか?最後のじゃんけんでは、子ども達と支援員本気になって勝負しています。意外と面白い一面を出してくれますよ。

|                     |                |               |                              |               |                |                |               |              |                 |             |                    |            |
|---------------------|----------------|---------------|------------------------------|---------------|----------------|----------------|---------------|--------------|-----------------|-------------|--------------------|------------|
| なむあみだぶつで<br>ジャンケンポン | お暮の前で<br>手をあわせ | お暮参りに<br>参ります | 明治十年<br>戦役に<br>切腹なされた<br>父上の | 西郷隆盛<br>むすめです | わたしは<br>九州鹿兒島の | 姉さん<br>姉さんどく行く | 花と線香<br>手にもって | 十七八の<br>姉さんが | はるか向こうを<br>眺むれば | 四かけ<br>五かけて | 一かけ<br>二かけ<br>三かけて | 一かけ<br>二かけ |
|---------------------|----------------|---------------|------------------------------|---------------|----------------|----------------|---------------|--------------|-----------------|-------------|--------------------|------------|

出来ないところではなく、いいところさがしを！(認める事で自己肯定感が育ちます)

文責 西村 真奈美

自分の子どものいいところを100個いえませうか?先日、テレビをみていてこの言葉を聞いた時、ドキッとしました。我が子のことになると、つい他の子と比べてしまいます。(なんで、うちの子はできないんだろう?) (どうして出来ないの?) と叱ってしまいませんか?私自身も母親として、そんなときがあります。

自分の作ったご飯を「おいしい!」と家族に食べてもらえると、また頑張って作ろうと力になります。 仕事をする時、上司から出来ないことばかりを注意され続けると、自分に自信をなくして頑張れなくなります。大人も、家族や周りの人から支えられて元気をもらいます。

子どもも同じです。小さいいいところを見つけて褒められることで、自信がつき頑張る力になります。はじめは照れくさいかもしれませんが、いいところ探しをしてみると子育ても楽しくなります。親子の笑顔も増えますよ。私達支援員も、子どもさんのいいところをもっともっとたくさん見つけて伝えていきます